



こんにちは 日本共産党府議会議員
さこ祐仁 議会報告

2011年10月2日 NO126号

連絡場所
日本共産党上京生活相談所
813-2117

原発ゼロの日本を、
自然エネルギーへの転換を！

北野天神さんで9月25日、こくた恵二衆院・国会対策委員長、くらた共子市会議員といっしょに訴えました。



東京電力福島第一原発事故から半年が過ぎました。原発被災者は、いまでも不自由な避難生活を強いられ、放射能汚染による健康不安は全国に広がっています。

このまま原発に依存した社会を続けていいのか——福島原発事故は、大きな衝撃と共に重大な問題をつきつけました。

日本共産党は、「原発をなくしてほしい」と願うすべてのみなさんと手を携えて「原発ゼロ」をめざします。

自然エネルギーの発電能力は原発の40倍

原発をなくして大丈夫？——心配ありません。政府も太陽光、水力、地熱、風力だけでも原発の40倍の発電能力があると試算しています。

この5年間で原子力対策には2兆円以上税金をつぎ込んできました。原発には依存せず、エネルギー予算の主力を自然エネルギーに本格的に切り替えることが必要です。

新井進前府会議員の
労をねぎらう集い

伝統文化祭西陣千両ヶ辻

9月23日(金)



今出川大宮界隈は江戸時代より「千両ヶ辻」と呼ばれ、立ち並ぶ糸問屋や織物商が一日に千両に値する商品を売買下西陣織の中心地でした。
活気に満ちあふれた当時の雰囲気再現しようと周辺の町内で、晴明神社の大祭に合わせ「伝統文化祭西陣千両ヶ辻」が開催されました。今年は9回目です。
子ども神輿に大宮今出川交差点でたまたま出会いました。日ごろ人通りの少ない大宮通りに人があふれていました。当日取り組まれたみな様、本当にご苦労様でした。

「新井進前府会議員の労をねぎらうつどい」に参加しました。新井さんの事を改めて知ることができました。たまたかいの中で人は育ち、その中でつくられてきた人柄、政治力量、本当に学ばなければならぬことがたくさんあります。少しでも近づけるように頑張らねばと思いました。



また奥様を大切にされる自然な振る舞いにはあついものを感じました。